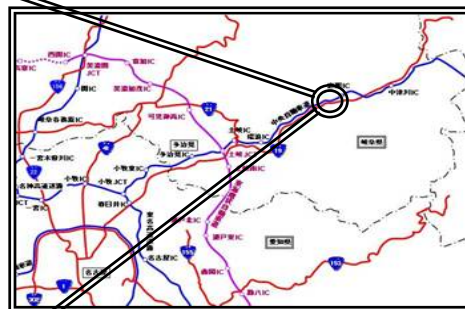
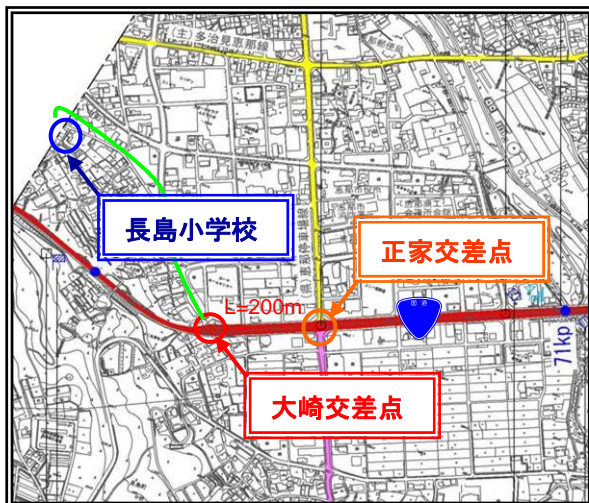


位置図



～ 利用状況 ～

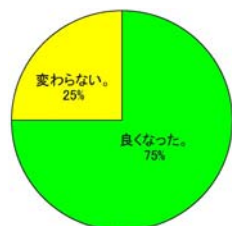
概要

- 昨年12月24日に大崎横断歩道橋が開通し、多くの方に利用していただいています。
今回、利用状況についての調査を行いました。
毎日小学生40人と一般の方々に利用されております。(写真1, 2)また、調査結果を以下のとおりまとめました。

・旧歩道橋を利用するより良くなった。
(15人/20人中)

以前の歩道橋に比べて？

- 良くなった。
- 変わらない。



地元の声

- 今まで、正家交差点を横断しておりました。当交差点は、恵那市でも交通量の多い交差点で、慢性的な渋滞箇所、国道19号を右折左折するので、歩行者事故が懸念されていました。その為、今回、横断歩道橋を再設置することで、小学生の安全が確保されると思います。
- 十二社神社の初詣までに横断歩道橋が完成し、大変ありがたい。今までは、北の人は、正家交差点から迂回するしかなかった。また、地域の祭りでは、100名程度が列を作り横断歩道橋を利用しています。
- 従来の横断歩道橋では、昇降が3方向しか無かったために、地域住民より不便で有ると言った苦情がありました。
しかし、今回4方向昇降が可能となった事により商業地域へのアクセスが良くなり、地域住民よりお礼の言葉も聞こえております。



写真1「近景」



写真2「遠景」

※ 皆様からいただいた意見は、今後の道路事業の参考にさせていただきます。